

平成29年9月定例会

# 予算決算委員会会議録

長 崎 県 議 会

## 目 次

(9月29日)

|           |   |
|-----------|---|
| 1、開催日時・場所 | 1 |
| 2、出席者     | 1 |
| 3、付議事件    | 2 |
| 4、経過      |   |
| 分科会長報告    | 2 |
| 採決        | 3 |
| 5、審査結果報告書 | 5 |

(10月4日)

|           |    |
|-----------|----|
| 1、開催日時・場所 | 7  |
| 2、出席者     | 7  |
| 3、付議事件    | 8  |
| 4、経過      |    |
| 分科会長報告    | 8  |
| 採決        | 11 |
| 5、審査結果報告書 | 13 |

平成29年9月定例会 予算決算委員会日程（結果）

| 月日    | 曜 | 内 容 等                              |
|-------|---|------------------------------------|
| 9月26日 | 金 | 分科会・常任委員会                          |
| 9月27日 | 月 | 分科会・常任委員会                          |
| 9月28日 | 火 | 分科会・常任委員会                          |
| 9月29日 | 水 | 分科会<br>委員会（分科会長報告・採決）<br>分科会・常任委員会 |
| 10月4日 | 月 | 委員会（分科会長報告・採決）                     |

9 月 29 日

(分科会長報告・採決)

1、開催年月日時刻及び場所

|            |   |         |
|------------|---|---------|
| 平成29年9月29日 | 〃 | 友田 吉泰 君 |
| 自 午後 1時30分 | 〃 | 深堀 浩 君  |
| 至 午後 1時37分 | 〃 | 中島 浩介 君 |
| 於 本 会 議 場  | 〃 | 山本 啓介 君 |

2、出席委員の氏名

|         |          |   |         |
|---------|----------|---|---------|
| 委 員 長   | 野本 三雄 君  | 〃 | 吉村 洋 君  |
| 副 委 員 長 | 前田 哲也 君  | 〃 | 山本 由夫 君 |
| 委 員     | 宮内 雪夫 君  | 〃 | 宅島 寿一 君 |
| 〃       | 三好 徳明 君  | 〃 | 麻生 隆 君  |
| 〃       | 田中 愛国 君  | 〃 | 山口 経正 君 |
| 〃       | 小林 克敏 君  | 〃 | 近藤 智昭 君 |
| 〃       | 吉村 庄二 君  | 〃 | 坂本 浩 君  |
| 〃       | 中山 功 君   | 〃 | 里脇 清隆 君 |
| 〃       | 橋村松太郎 君  | 〃 | 吉村 正寿 君 |
| 〃       | 溝口芙美雄 君  | 〃 | 大場 博文 君 |
| 〃       | 渡辺 敏勝 君  | 〃 | 宮本 法広 君 |
| 〃       | 坂本 智徳 君  |   |         |
| 〃       | 瀬川 光之 君  |   |         |
| 〃       | 中島 ・義 君  |   |         |
| 〃       | 徳永 達也 君  |   |         |
| 〃       | 山田 博司 君  |   |         |
| 〃       | 久野 哲 君   |   |         |
| 〃       | 下条ふみまさ 君 |   |         |
| 〃       | 高比良 元 君  |   |         |
| 〃       | 外間 雅広 君  |   |         |
| 〃       | 堀江ひとみ 君  |   |         |
| 〃       | 中村 和弥 君  |   |         |
| 〃       | 山田 朋子 君  |   |         |
| 〃       | 松島 完 君   |   |         |
| 〃       | 浅田眞澄美 君  |   |         |
| 〃       | 西川 克己 君  |   |         |
| 〃       | 川崎 祥司 君  |   |         |

3、欠席委員の氏名

な し

4、委員外出席議員の氏名

な し

5、県側出席者の氏名

|             |         |
|-------------|---------|
| 総 務 部 長     | 吉浜 隆雄 君 |
| 企 画 振 興 部 長 | 古川 敬三 君 |

|            |        |
|------------|--------|
| 選挙管理委員会書記長 | 黒崎 勇 君 |
|------------|--------|

議会事務局職員出席者

|             |         |
|-------------|---------|
| 議 会 事 務 局 長 | 山田 芳則 君 |
| 総 務 課 長     | 高見 浩 君  |

|         |       |   |
|---------|-------|---|
| 議事課長    | 篠原みゆき | 君 |
| 政務調査課長  | 本田 和人 | 君 |
| 議事課課長補佐 | 増田 武志 | 君 |
| 議事課係長   | 小村あゆみ | 君 |
| 議事課係長   | 小柳 正典 | 君 |
| 議事課主任主事 | 天雨千代子 | 君 |

---

## 6、審査の経過次のとおり

---

— 午後 1時30分 開会 —

---

【野本委員長】 ただいまから、予算決算委員会を開きます。

まず、委員席でございますが、お手元に配付いたしております委員配席表のとおり変更したいと存じますので、ご了承をお願いします。

議事に入ります前に、委員長選任後、初めての委員会でございますので、一言ごあいさつを申し上げます。

予算決算委員会 委員長を仰せつかりました野本 三雄でございます。

前田 哲也副委員長をはじめ、委員各位、並びに知事をはじめ、理事者の皆様方のご協力を賜り、円滑な委員会運営に努めてまいりたいと存じますので、よろしく願い申し上げます。

委員の皆様におかれましては、部局間の横断的な政策や事業の展開などの審査を行っていただくなど、より一層の効果が得られますよう、活発な論議を賜りますことをお願い申し上げます。簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

これより議事に入ります。

まず、今定例会における会議録署名委員を慣例により、私から指名させていただきます。

会議録署名委員は、下条委員、中村委員の両人をお願いいたします。

それでは、本委員会に付託されました、第82号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」を議題といたします。

これより分科会長から審査結果の報告を求めます。

吉村 洋総務分科会長。

【吉村（洋）総務分科会長】 総務分科会の審査の結果並びに経過の概要について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、第82号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、異議なく、原案のとおり可決されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告いたします。

まず、「前回の参議院選挙において、投票に行きやすい環境を作るため、商業施設等における投票所の設置が行われた。今回、時間がないところではあるが、新たに商業施設等の投票所設置を予定しているのか。」との質問に対し、「今回の予算は、前回の参議院選挙の投票所等の数を基に計上しているが、昨日、市町の選挙管理委員会を集めて会議を行った際、投票しやすい環境づくりのため、新たな投票所の設置ができないか、お願いをしているところである。」との答弁がありました。

次に、「区割変更があった地域について、特別な広報を行うようにしているのか。また、前回の参議院選挙において、特に、佐世保市の早岐地区では、区割変更に伴い、期日前投票所が遠くなり、不便になったところがあり、投票には行かなかったとの声も聞くが、同じ市内であるのに柔軟な対応はできないのか。」との質問に対し、「広報については、タクシーにステッ

カーを貼ったり、県庁や商業施設での懸垂幕の設置、パレードで配布する啓発物資などを用いて啓発を行うとともに、今回新たに変更となる西海市と小値賀町へも、特に周知徹底をお願いしている。また、期日前投票所については、分区になった地域で投票環境に不公平が生じないように、佐世保市選挙管理委員会とも協議し、配慮がなされているか確認したい。」との答弁がありました。

次に、「前回の参議院議員選挙における若者の投票率で、10代よりも20代が下がる結果であったが、今回の選挙において、そういった問題に向けて投票率向上対策は、何か予定しているのか。」との質問に対し、「若者の選挙啓発については、高校生には学校を通じて取り組みやすい面があるが、学校を離れる19歳から20代後半の方には、なかなか啓発が届きにくい面がある。そういったことから、今回、携帯電話会社の協力を得て、18歳から39歳の方を対象に、約10万通のお知らせメール送信による啓発を予定している。また、大学構内の学生食堂のテーブルに「ミニのぼり」を設置するなど、若者の投票率向上に努めたい。」との答弁がありました。

以上で、総務分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【野本委員長】ありがとうございました。以上で、分科会長の報告が終了いたしました。

お諮りいたします。

第82号議案は、質疑・討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【野本委員長】ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決いたします。

本議案は、分科会長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【野本委員長】ご異議なしと認めます。

よって、第82号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以上で、当委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これもちまして、本日の予算決算委員会を散会いたします。

---

— 午後 1時37分 散会 —

---

平成29年9月定例会 予算決算委員会付託議案一覧表

| 区 分  | 議案番号   | 議 案 名                  | 分科会審査 |          |          |          |
|------|--------|------------------------|-------|----------|----------|----------|
|      |        |                        | 総務    | 文教<br>厚生 | 環境<br>生活 | 農水<br>経済 |
| 予算議案 | 第 82 号 | 平成29年度長崎県一般会計補正予算（第3号） | ○     |          |          |          |



# 予算決算委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について審査の結果、下記のとおり決定したので報告する。

平成29年9月29日

予算決算委員会委員長 野本 三雄

議長 八江 利春 様

記

## 1 議 案

| 番 号        | 件 名                    | 審査結果 |
|------------|------------------------|------|
| 第 82 号 議 案 | 平成29年度長崎県一般会計補正予算（第3号） | 原案可決 |

計 1 件（原案可決 1 件）

10月4日

(分科会長報告・採決)

1、開催年月日時刻及び場所

|            |   |         |
|------------|---|---------|
| 平成29年10月4日 | 〃 | 友田 吉泰 君 |
| 自 午前11時00分 | 〃 | 深堀 浩 君  |
| 至 午前11時16分 | 〃 | 中島 浩介 君 |
| 於 本 会 議 場  | 〃 | 山本 啓介 君 |

2、出席委員の氏名

|         |          |   |         |
|---------|----------|---|---------|
| 委 員 長   | 野本 三雄 君  | 〃 | 吉村 洋 君  |
| 副 委 員 長 | 前田 哲也 君  | 〃 | 山本 由夫 君 |
| 委 員     | 宮内 雪夫 君  | 〃 | 宅島 寿一 君 |
| 〃       | 三好 徳明 君  | 〃 | 麻生 隆 君  |
| 〃       | 田中 愛国 君  | 〃 | 山口 経正 君 |
| 〃       | 小林 克敏 君  | 〃 | 近藤 智昭 君 |
| 〃       | 吉村 庄二 君  | 〃 | 坂本 浩 君  |
| 〃       | 中山 功 君   | 〃 | 里脇 清隆 君 |
| 〃       | 橋村松太郎 君  | 〃 | 吉村 正寿 君 |
| 〃       | 溝口芙美雄 君  | 〃 | 大場 博文 君 |
| 〃       | 渡辺 敏勝 君  | 〃 | 宮本 法広 君 |
| 〃       | 坂本 智徳 君  |   |         |
| 〃       | 瀬川 光之 君  |   |         |
| 〃       | 中島 ・義 君  |   |         |
| 〃       | 徳永 達也 君  |   |         |
| 〃       | 山田 博司 君  |   |         |
| 〃       | 久野 哲 君   |   |         |
| 〃       | 下条ふみまさ 君 |   |         |
| 〃       | 高比良 元 君  |   |         |
| 〃       | 外間 雅広 君  |   |         |
| 〃       | 堀江ひとみ 君  |   |         |
| 〃       | 中村 和弥 君  |   |         |
| 〃       | 山田 朋子 君  |   |         |
| 〃       | 松島 完 君   |   |         |
| 〃       | 浅田眞澄美 君  |   |         |
| 〃       | 西川 克己 君  |   |         |
| 〃       | 川崎 祥司 君  |   |         |

3、欠席委員の氏名

な し

4、委員外出席議員の氏名

八江 利春 君

5、県側出席者の氏名

|            |         |
|------------|---------|
| 危機管理監      | 豊永 孝文 君 |
| 総務部長       | 吉浜 隆雄 君 |
| 企画振興部長     | 古川 敬三 君 |
| 文化観光国際部長   | 松川 久和 君 |
| 文化観光国際部政策監 | 田代 秀則 君 |
| 福祉保健部長     | 沢水 清明 君 |
| こども政策局長    | 永松 和人 君 |
| 産業労働部長     | 平田 修三 君 |

水産部長 坂本 清一 君  
農林部長 加藤 兼仁 君  
土木部長 岩見 洋一 君

教育委員会教育長 池松 誠二 君  
教育次長 本田 道明 君

議会事務局職員出席者

議会事務局長 山田 芳則 君  
総務課長 高見 浩 君  
議事課長 篠原みゆき 君  
政務調査課長 本田 和人 君  
議事課課長補佐 増田 武志 君  
議事課係長 小村あゆみ 君  
議事課係長 小柳 正典 君  
議事課主任主事 天雨千代子 君

6、審査の経過次のとおり

— 午前11時00分 開会 —

【野本委員長】ただいまから、予算決算委員会を開きます。

これより議事に入ります。

それでは、本委員会に付託されました、第71号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」を議題といたします。

これより各分科会長から審査結果の報告を求めます。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

吉村 洋総務分科会長。

【吉村(洋)総務分科会長】総務分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、第71号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

「明治150年記念事業費」に関し、「佐賀県で開催される『肥前さが幕末維新博覧会』の長崎県の展示館は、佐賀玉屋の一面に設置予定とのことであるが、主会場にある城内の他のイベント施設から離れている。事業費の半分が国庫支出金ではあるものの、この様に主会場から離れた場所での、一般財源700万円を負担しての費用対効果について、どう考えているのか。」との質問に対し、「佐賀玉屋は、佐賀駅から佐賀県庁へ向かうメイン通りに面しており、展示館はその1階に設置する予定で、各会場巡回バスの路線にもなる予定である。また、今回のイベントにおいて、長崎県の展示館をまち歩きモデルコースに設定してもらうことで、一定の集客が見込めると考えており、会場で配布する長崎県のパンフレットについても、長崎県の観光施設の割引特典をつけるなど、佐賀県と長崎県の観光客の行き来が活発となるような仕掛けを工夫することで、最大限の効果を引き出したい。」との答弁がありました。

これに関連し、「明治維新で活躍した歴史上の人物のほとんどが、長崎で学んだり、最先端の技術を身につけていった。例えば、三菱の創業者である岩崎弥太郎や後藤象二郎などは土佐藩出身ではあるが、長崎で海外との貿易を行っていた。このように、明治維新で長崎県が果たした役割をしっかりとPRしていくべきだと考えるが、どうか。」との質問に対し、「明治維新150年に係る事業については、本県でも来年度実施する予定で事業を組み立てており、今回の佐賀県と連携した取組も含め、明治150年の意義

を多くの方に伝え、本県への誘客に向け、相乗的効果が発揮されるよう取り組んでまいりたい。」との答弁がありました。

次に、「国際定期航空路線 維持・拡大事業」に関し、「ラオス国営航空の新規就航について、正式決定はいつになるのか。」との質問に対し、「運航に関しては、現在、ラオスにて協議中であるが、本年6月にラオスのトンルン首相が来日された際、年内には就航させたいとの発言があっている。正式決定はまだなされていないものの、ラオス国営航空の日本地区代表と連携をとりながら、具体的な就航時期の情報を収集しているところである。」との答弁がありました。

これに関連し、「今回の就航により、長崎空港の国際航空路線が2路線から3路線に拡大されることは、長崎県にとって大きなプラス要素であり、人的交流の増加にとどまらず、空港の24時間化をはじめとして、県産品の輸出等、長崎県の国際戦略の突破口としてほしい。」との意見がありました。

以上のほか、総務関係予算全般にわたり、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、総務分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、よろしく願いいたします。

【野本委員長】次に、文教厚生分科会長の報告を求めます。

山本 由夫文教厚生分科会長。

【山本（由）文教厚生分科会長】文教厚生分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第71号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、異議なく、原案のとおり可決すべきも

のと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告いたします。

まず、「特別支援学校施設整備費」に関し、「諫早特別支援学校の改築・改修工事の実施設計については、旧校舎と新校舎を渡り廊下でつなぐ必要があるが、耐震構造の建物と免震構造の建物をつなぐ場合、困難なことがあると聞いている。新校舎の建築工法は、耐震・免震等どのように検討しているのか。また、改築予定地の裏側には法面があり、今後、法面保護の工事等が必要となった場合、工事費が増加すると思われるがいかがか。」との質問に対し、「設計・施工とも土木部に依頼しており、今回委員からいただいた意見等については、技術的に解決できるようにしっかり伝えていきたい。また、今回の設計予算の中には地質調査費も含まれており、法面の保護等、コスト面も考慮しながら基本設計がなされていくものと考えている。」との答弁がありました。

次に、「社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金返還金」に関し、「社会福祉施設の耐震化のための基金事業は終了したが、耐震化できていない施設がまだ残っている。このような施設に対して、今後、県としてどのような支援をしていくのか。」との質問に対し、「この基金は終了したが、ほかに、社会福祉施設等施設整備費補助金があり、今後はこの事業を活用して支援していきたい。」との答弁がありました。

また、「私立学校助成費」に関し、「今回は幼稚園教諭等の業務負担軽減を図るためのICT化について計上されているが、昨年度は保育園を対象としていた。まだ多くの保育園が整備できていない現状の中、今年度は保育園分の予算は計上されていない。来年度の計画はどの様になっているか。また、ICT化の推進のため、

県としてどのような支援を検討しているのか。」との質問に対し、「平成30年度の国の概算要求では、保育園と幼稚園の両方を対象としている。また、県としては、ICT化の推進が単なる業務改善だけではなく、いわゆる教育の質の向上にもつながるような機器やシステムの導入を支援していきたいと考えている。」との答弁がありました。

これに対し、「園児が減っていく中、本事業は、幼稚園教諭の質を確保するとともに、園の運営に寄与する支援の一つと考えられるので、今後とも積極的に取り組むべきである。」との意見がありました。

以上のほか、文教厚生関係予算全般にわたり、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、文教厚生分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【野本委員長】次に環境生活分科会長の報告を求めます。

ごう環境生活分科会長。

【ごう環境生活分科会長】環境生活分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、第71号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以下、本分科会で論議のありました事項について、ご報告申し上げます。

「港湾災害復旧費」に関し、「補正予算に計上されている災害復旧費の具体的な箇所や内容はどのようになっているのか。」との質問に対し、「6月の豪雨による勝本港の臨港道路法面崩落

工事に約700万円、7月の九州北部豪雨に伴う小長井港などへ漂着した流木等処分費用に約3,000万円及び台風3号による堂崎港浮棧橋の渡り橋破損の復旧費用に約4,500万円を計上している。」との答弁がありました。

これに対し、「予算については、議会の議決後に執行することとなるが、災害の場合は、即対応しなければならないものとする。今回の災害復旧は、どのように対応したのか。」との質問に対し、「国の災害査定を受けて、予算の議決後に復旧工事を施工することとなるが、その間、国との応急復旧の協議で了解を得て、最低限の土砂の除去や流木撤去までを行い、今回の補正予算について議会の議決を得られた後、完全復旧に向けた道路工事や流木の処分等を行うこととしている。」との答弁がありました。

以上のほか、環境生活関係の補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、環境生活分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【野本委員長】次に農水経済分科会長の報告を求めます。

大久保農水経済分科会長。

【大久保農水経済分科会長】農水経済分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、第71号議案「平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

まず、「新工業団地整備事業費」に関し、「諫

早市において、約20ヘクタールに及ぶ大規模な団地となるが、どのような企業をターゲットとして誘致していくのか。」との質問に対し、「団地の完成の目処が立った時点で、企業に対して提案することとなるが、具体的には電気自動車等の部品となるモーターや今後の成長産業としてロボット関連の産業機械など、ゆくゆくは本県の基幹産業となってもらえるような企業をターゲットとして誘致活動を進めていきたい。」との答弁がありました。

これに対し、「製造業は、国内回帰現象により日本に帰ってきている状況もあることから、大型の企業の誘致を進めてもらいたいと思うが、どの様に考えているのか。」との質問があり、「1面で約20ヘクタール取れるという貴重な土地であるため、産業振興財団と連携をとりながら、戦略的に誘致に取り組んでいきたい。」との答弁がありました。

次に、「松浦市沿岸における赤潮被害対策事業等」に関し、「来年度以降も佐賀県との連携による赤潮観測体制の強化と防除技術の開発を行ってもらいたいという漁業者の希望もあるようだが、次年度以降、カレニア赤潮に対する取り組みはどのように考えているのか。」との質問に対し、「カレニア赤潮に対する取り組みは、平成25年度から続けており、今年で最終年度を迎えるが、来年度以降についても国の新規事業を活用し継続して行っていく。また、赤潮発生の調査においては、観測体制の強化や新たな機器の導入など、赤潮が拡散しない小規模の段階で押さえることができるよう来年度さらに取り組みを進めてまいりたい。」との答弁がありました。

以上のほか、農水経済関係予算全般にわたり、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、農水経済分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願い申し上げます。

【野本委員長】ありがとうございました。以上で、各分科会長の報告が全て終了いたしました。

お諮りいたします。

本議案は、質疑・討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【野本委員長】ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決いたします。

本議案は、各分科会長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【野本委員長】ご異議なしと認めます。

よって、第71号議案は、原案のとおり、可決すべきものと決定されました。

以上で、当委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これをもちまして、9月定例会における予算決算委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

-----  
— 午前11時16分 閉会 —  
-----

平成29年9月定例会 予算決算委員会付託議案一覧表

| 区 分  | 議案番号   | 議 案 名                  | 分科会審査 |          |          |          |
|------|--------|------------------------|-------|----------|----------|----------|
|      |        |                        | 総務    | 文教<br>厚生 | 環境<br>生活 | 農水<br>経済 |
| 予算議案 | 第 71 号 | 平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号） | ○     | ○        | ○        | ○        |



# 予算決算委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について審査の結果、下記のとおり決定したので報告する。

平成29年10月4日

予算決算委員会委員長 野本 三雄

議長 八江 利春 様

記

## 1 議 案

| 番 号        | 件 名                    | 審査結果 |
|------------|------------------------|------|
| 第 71 号 議 案 | 平成29年度長崎県一般会計補正予算（第2号） | 原案可決 |

計 1 件（原案可決 1 件）

委 員 長            野 本      三 雄

副 委 員 長        前 田      哲 也

署 名 委 員        下 条      ふみまさ

署 名 委 員        中 村      和 弥

---

書                    記            小 村      あ ゆ み

速                    記            (有)長崎速記センター